

Monday

1/25

大寒波到来！

多久市が雪国に…

▶雪化粧をした聖廟



▶線路を覆い隠す雪



▶国道203号線（北多久町筋原）



まちの話題をお寄せください!!

情報課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX 75-2110



数十年に一度と言われる大寒波。沖縄県の久米島で「みぞれ」が観測されるなど、日本中が寒さに震えました。

多久市でも、1月24日未明から降り続いた雪は雪国かと見間違ふほど、あたり一面を銀世界に変え、多いところでは大人の膝あたりまでありました。

この寒波で、道路の通行止めや学校の休校、水道管破裂による夜間断水など、市民生活に多くの影響が出ました。降り積もった雪は翌々日まで、日常生活に影響を与えました。

寒波がピークとなった25日、子どもたちは雪だるまを作ったり、かまくらを作ったりと、滅多にお目にかかれない“雪”を存分に楽しみました。

▼西溪公園 高取伊好像



Wednesday

2/3

長年にわたる社会貢献活動が認められ

多久高校がボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞！

多久高校が平成27年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞し、2月3日(水)に蒲原正憲校長、JRC部顧問田中直美先生、生徒会長の大垣内稲斗さんが市役所を訪れ、横尾俊彦市長に受賞を報告されました。

蒲原校長は、「このような賞をいただき、大変光栄に感じます。ここには歴代の校長先生をはじめとする教職員の先生方、多久高校の生徒さんの活動のすべてが凝縮されていると思います。これからも長年にわたって先輩たちが築き上げてきたものを、しっかりとつないでいきたい」と喜びを語りました。



▲生徒会長の大垣内稲斗さん（写真左から2人目）は、「先輩たちから受けたボランティア精神を私たちの後輩たちに受け継いでいきたい」と話しました。